

ほっこり園芸通信

vol.1



週刊ほんでん木 5/17号の表紙を飾った綺麗な花々を覚えていますか？
身障りハビリテーション科では作業療法士の宮田 哲さん・神作 親吾さんを中心に
B2病棟に入院されている患者さんと一緒に、園芸活動に取り組んでいます。
笑顔の絶えない楽しい時間を提供しており、今週はその様子を紹介したいと思います。

また、この取り組みは院内研究会にて発表され、
「平成30年度下期 院内研究会 最優秀賞」に
選ばれました！



平成30年度下期 院内研究会 最優秀賞
「人は作業で元気になる!! ～脳が喜ぶ、心が笑う、ワクワク園芸活動～」
身障りハビリテーション科 宮田 哲さん



～園芸活動をするきっかけとなった**辛い**言葉がありました～
『毎日、記憶がなくなっていく…

昨日の事も何やったか忘れてしまう…。』との会話でした。
逆に、『外の木々、緑を見ているとなんか良いね～ここが好き』と、ほっこりする会話もあり、**心が和らぎ**ました。

この**辛い**体験(入院)を緩和させる手立ては？

作業療法士として何か提案出来ないか…？
生活行為低下にて入院された方、精神不安定な方、食思不振の方、レスパイトの方、認知面の低下の方に対して環境適応が適合しやすい園芸活動。



～園芸活動を通じての忘れられないシーン～

認知症の患者さんでB2病棟の園芸テラスを見て、『ありがとう…ありがとう…ありがとう…』と、涙を流しながら昔の思い出話を語って下さる場面がありました。

園芸療法・園芸作業は、笑顔が溢れ、意志の変化が生まれるものと体験実感しております。
作業体験を積み重ね、活力の増進、自分らしさの再確認、他患交流技能の向上、生活行為向上が見込めるリハビリアイテムです。
それ以上に私達職員が患者様の笑顔で元気を頂いています。

活動場所はB2病棟のテラス!



**花だけではなく
野菜や果物も
栽培しています!**



活動の様子を紹介します！
患者さんたちの
“ありのままの溢れる笑顔”を
見てください！



今年の5月に収穫した苺♪
初恋の様に甘酸っぱい

苺と一緒に記念写真(^v^)



身障リハビリテーション科
神作 親吾さん



早く、おがってける♪



皆さんとても良い
表情ですね(^▽*)
見てると自然と
笑顔になります。



春の空をbackに...
花摘み作業(#^.^#)



この園芸活動の様子は、ブログでも見る事が出来ます。

浅井病院ホームページ(www.asaihospital.com)よりアクセスできます。
ホームページ内
リハビリテーション部 → 身障リハビリテーション科 → ほっこり園芸ブログ

どうぞよろしく願いいたします。

